



みんなの想いや願いを結び、

未来（あす）へとつながるまち 郡山

～課題解決先進都市 郡山～

《市民意見レーダー》とは…

時代とともに変化する市民の皆さまの意見や様々なニーズを把握し、今後の施策、事業の検討、推進、評価等に役立てるために毎年行っているアンケート調査です。

《 市民意見レーダー 》



2022年度 調査結果報告書

概要版

市では将来都市構想「みんなの想いや願いを結び、未来（あす）へとつながるまち 郡山～課題解決先進都市 郡山～」の実現に向けて、各分野ごとにおける具体的な取組項目と達成目標を定め、まちづくりを推進しております。

この度、現在の市の取組みについてのアンケート調査である「市民意見レーダー」の2022年度調査結果をとりまとめました。

この内容を市民の皆さまに広く知っていただくため、また、普段の生活の中でも『皆さまの想いや願い』を意識していただけるよう、概要版を公開しています。ぜひ皆さまをご覧ください。

※これまで「市民意識調査」として2009年度から実施してまいりましたが、アンケートの回答は市民の皆さまの意見としていただくものであることから、2018年度から「市民意見レーダー」と名称を変更いたしました。

調査の設計

- ◆調査地域：郡山市全域
- ◆調査対象：郡山市内にお住まいの満18歳以上の者
- ◆標本数：1,500人（男性750人、女性750人）
- ◆抽出方法：住民基本台帳（令和4年4月27日現在）からの年代、地域を考慮した無作為抽出
- ◆調査方法：郵送による調査票の配布・回収、インターネットでの返信
- ◆調査期間：令和4年5月13日～令和4年5月28日（16日間）
- ◆調査項目：
 - ①幸福度の現状について…質問2問
 - ②住みやすさについて…質問2問
 - ③まちづくりについて（6分野43項目についての満足度）…質問43問
 - ④これからの取組について（6分野43項目についての重要度）…質問1問
 - ⑤気候変動対策（地球温暖化対策）について…質問4問
 - ⑥対象者の基本属性について…質問8問
 - ⑦市への意見や要望など（自由記載）…質問1問
- ◆回収結果：有効回収数=663件、有効回収率=44.2%（対前年比 -4.0ポイント）

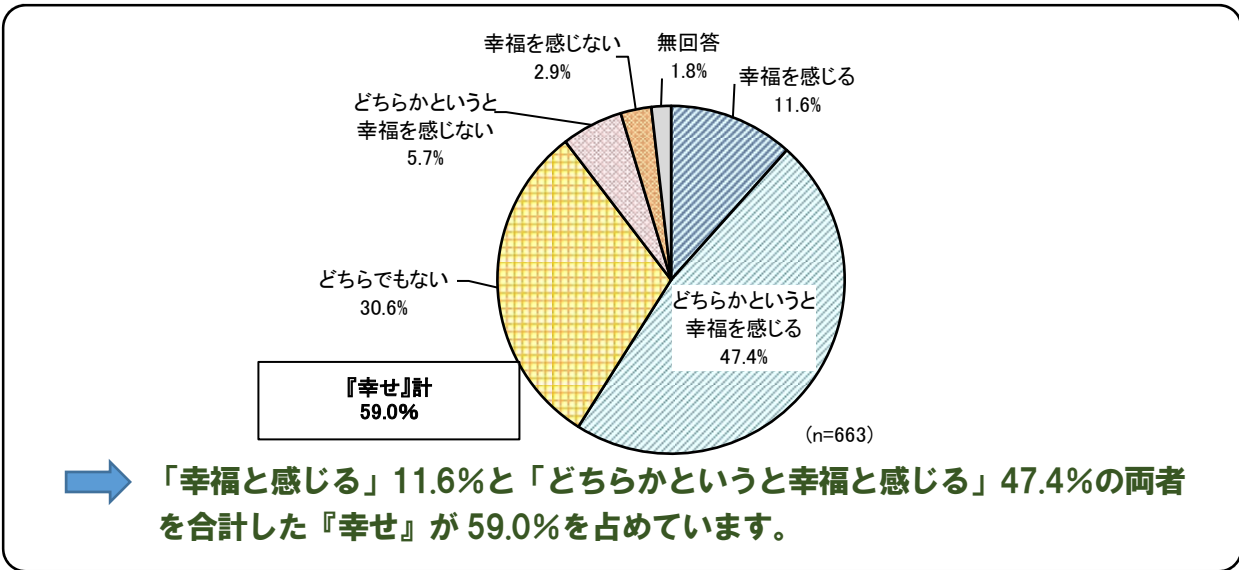
郡山市



※構成比は、端数を四捨五入しているため、合計が100.0%にならない場合があります。

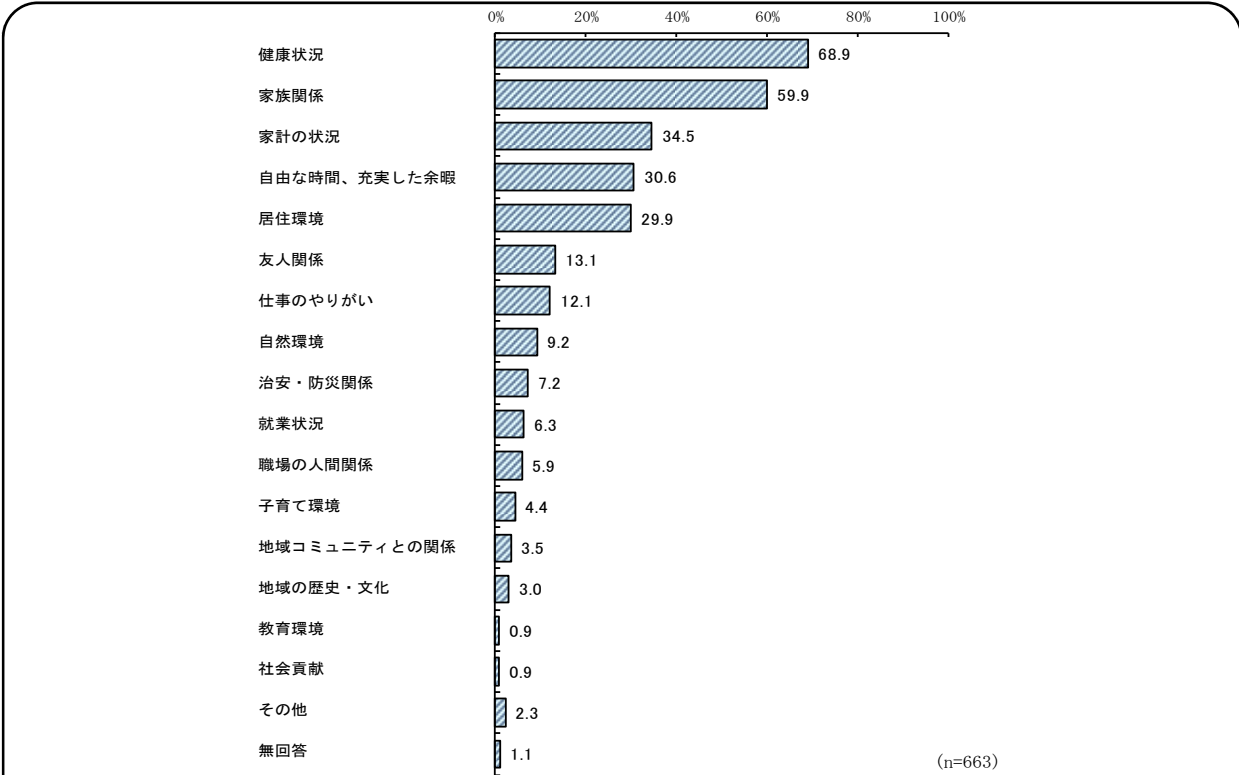
普段どの程度幸福だと感じていますか？

普段の幸福感 6割の方は「幸せ」と感じています。



幸福かどうか判断する際に重視した事項は？ （複数回答）

幸福の判断事項 半数以上の方が「健康状況」と「家族関係」と回答しています。

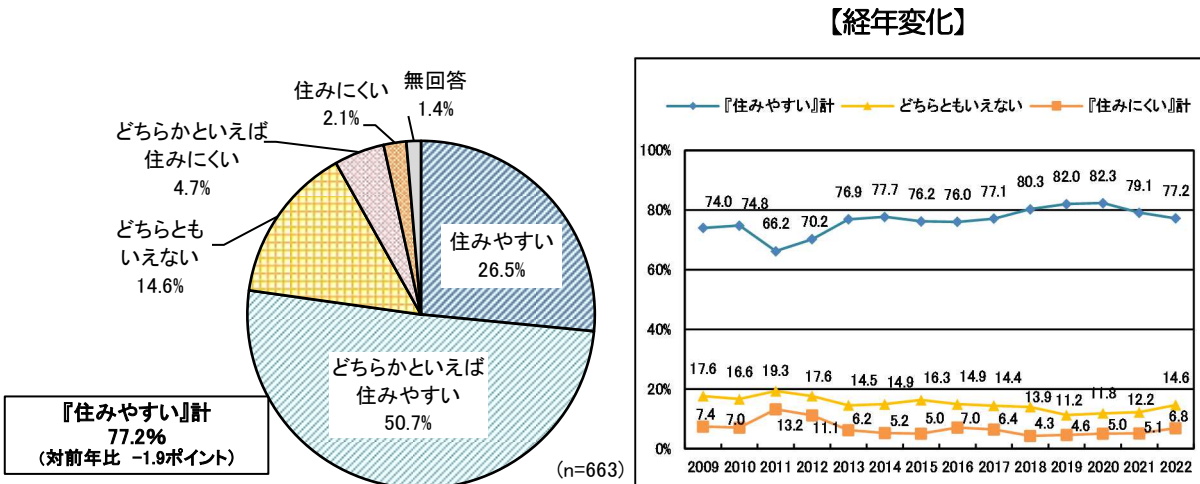


➡ 幸福かどうか判断する際に重視した事項は「健康状況」が68.9%、「家族関係」が59.9%となっています。

郡山市の住みやすさは？

住みやすさへの評価

8割弱の方は郡山市を「住みやすいまち」としています。

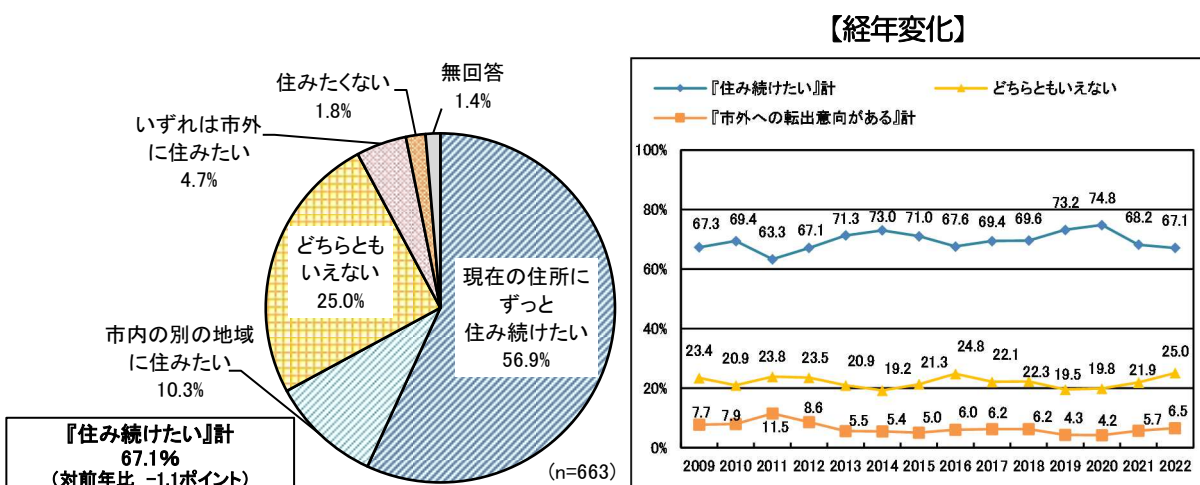


➡ 「住みやすい」26.5%と「どちらかといえば住みやすい」50.7%の両者を合計した『住みやすい』が77.2%を占めています。
 経年変化における『住みやすい』の割合は、2021年から減少が続いています。

今後も郡山市に住みたいですか？

今後の居住意向

7割弱の方は今後も郡山市内に住み続けたいとしています。



➡ 「ずっと住み続けたい」56.9%と「市内の別の地域に住みたい」10.3%の両者を合計した『住み続けたい』が67.1%を占めています。
 経年変化における『住み続けたい』の割合は、2021年から減少が続いています。

「まちづくり」についての満足度と重要度は？

項目（施策）への満足度 満足度上位3つは「医療」「音楽のまちづくり」「自然環境」です。

項目（施策）の重要度 重要度上位3つは「雇用・就労」「子育て」「高齢者福祉」です。

【満足度の上位10項目（施策）】

※よい=100点、どちらかといえばよい=80点、どちらかといえば不満=60点、不満=40点、配点平均=70点、

調査結果全体平均=70.0点

※2019年度より「普通」評価をなくした4段階評価とし、配点も変更しました。

順位	前年度 順位	分野	項目	満足度 ※	順位の 変動	10位以上 の変動
1位	(1位)	IV. 誰もが地域で輝く未来	医療	77.9	→	
2位	(3位)	II. 交流・観光の未来	音楽のまちづくり	76.5	↗	
3位	(4位)	V. 暮らしやすいまちの未来	自然環境	75.3	↗	
4位	(6位)	IV. 誰もが地域で輝く未来	健康づくり	75.2	↗	
5位	(5位)	III. 学び育む子どもたちの未来	子育て	74.4	→	
6位	(13位)	V. 暮らしやすいまちの未来	防災	73.9	↗	
7位	(10位)	IV. 誰もが地域で輝く未来	スポーツ・文化・芸術	73.3	↗	
8位	(8位)	III. 学び育む子どもたちの未来	青少年健全育成	72.9	→	
9位	(9位)	III. 学び育む子どもたちの未来	乳幼児教育・家庭教育	72.8	→	
10位	—	基盤的取組	復興、創生の更なる推進	72.5		

【重要度の上位10項目（施策）】

調査結果全体平均=12.8%

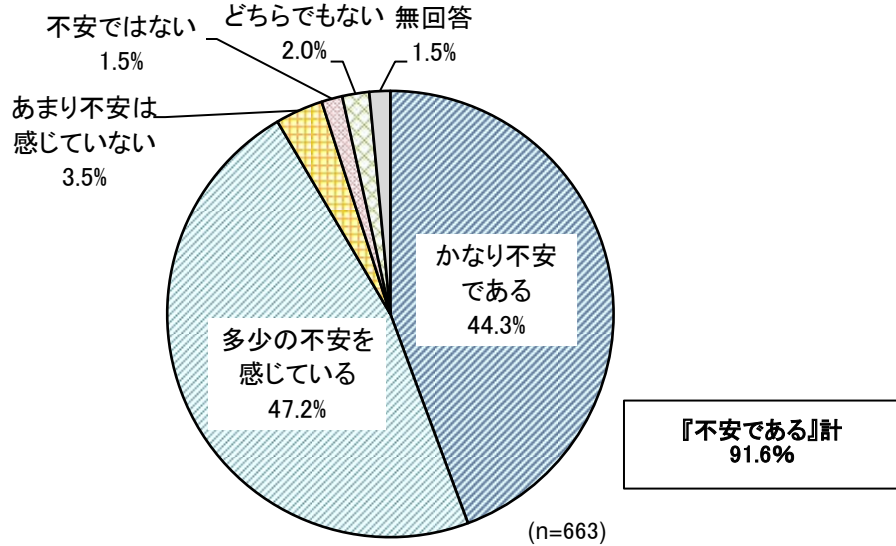
順位	前年度 順位	分野	項目	重要度	順位の 変動	10位以上 の変動
1位	(2位)	I. 産業・仕事の未来	雇用・就労	37.1	↗	
2位	(1位)	III. 学び育む子どもたちの未来	子育て	33.2	↘	
3位	(3位)	IV. 誰もが地域で輝く未来	高齢者福祉	32.4	→	
4位	(6位)	III. 学び育む子どもたちの未来	学校教育	25.0	↗	
5位	(5位)	IV. 誰もが地域で輝く未来	医療	24.4	→	
6位	(4位)	V. 暮らしやすいまちの未来	防災	24.3	↘	
7位	(7位)	V. 暮らしやすいまちの未来	交通・道路	23.5	→	
8位	(12位)	I. 産業・仕事の未来	地域産業	22.9	↗	
9位	(8位)	V. 暮らしやすいまちの未来	計画的な都市づくり	19.8	↘	
10位	(9位)	I. 産業・仕事の未来	産業創出・企業誘致	19.0	↘	

➡ **満足度**については「医療」「音楽のまちづくり」「自然環境」がトップ3です。
 また、上位の中で前年度に比べて「音楽のまちづくり」「自然環境」「健康づくり」「防災」「スポーツ・文化・芸術」が順位を上げています。
重要度（各項目の回答率）については「雇用・就労」「子育て」「高齢者福祉」がトップ3です。また、上位の中で前年度に比べて「雇用・就労」「学校教育」「地域産業」が順位を上げています。

地球温暖化の影響による自然環境の変化への不安感は？

自然環境の変化への不安感

9割の方は自然環境の変化への不安を感じています。

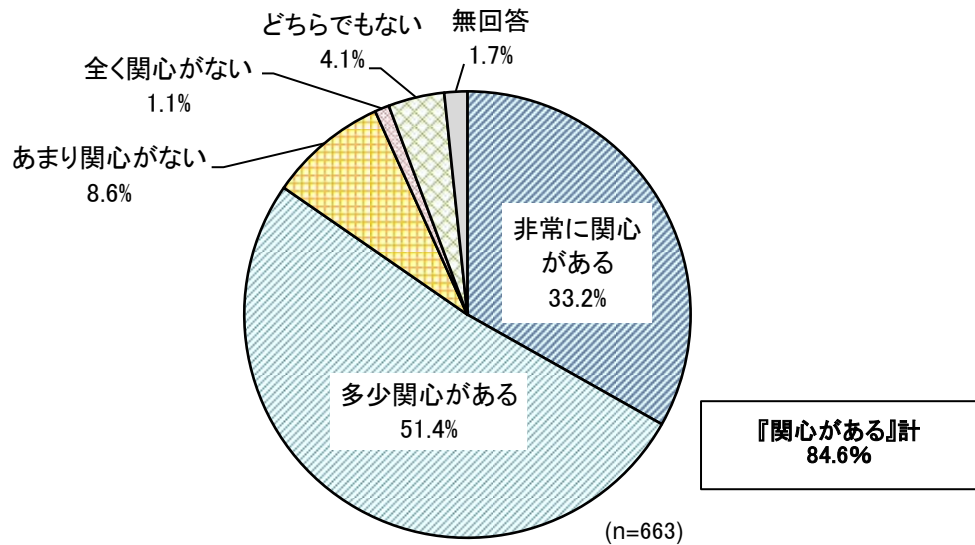


➡ 「かなり不安である」44.3%と「多少の不安を感じている」47.2%の両者を合計した『不安である』が91.6%となっています。

気候変動対策への関心は？

気候変動対策への関心

8割以上の方が気候変動対策への関心を持っています。

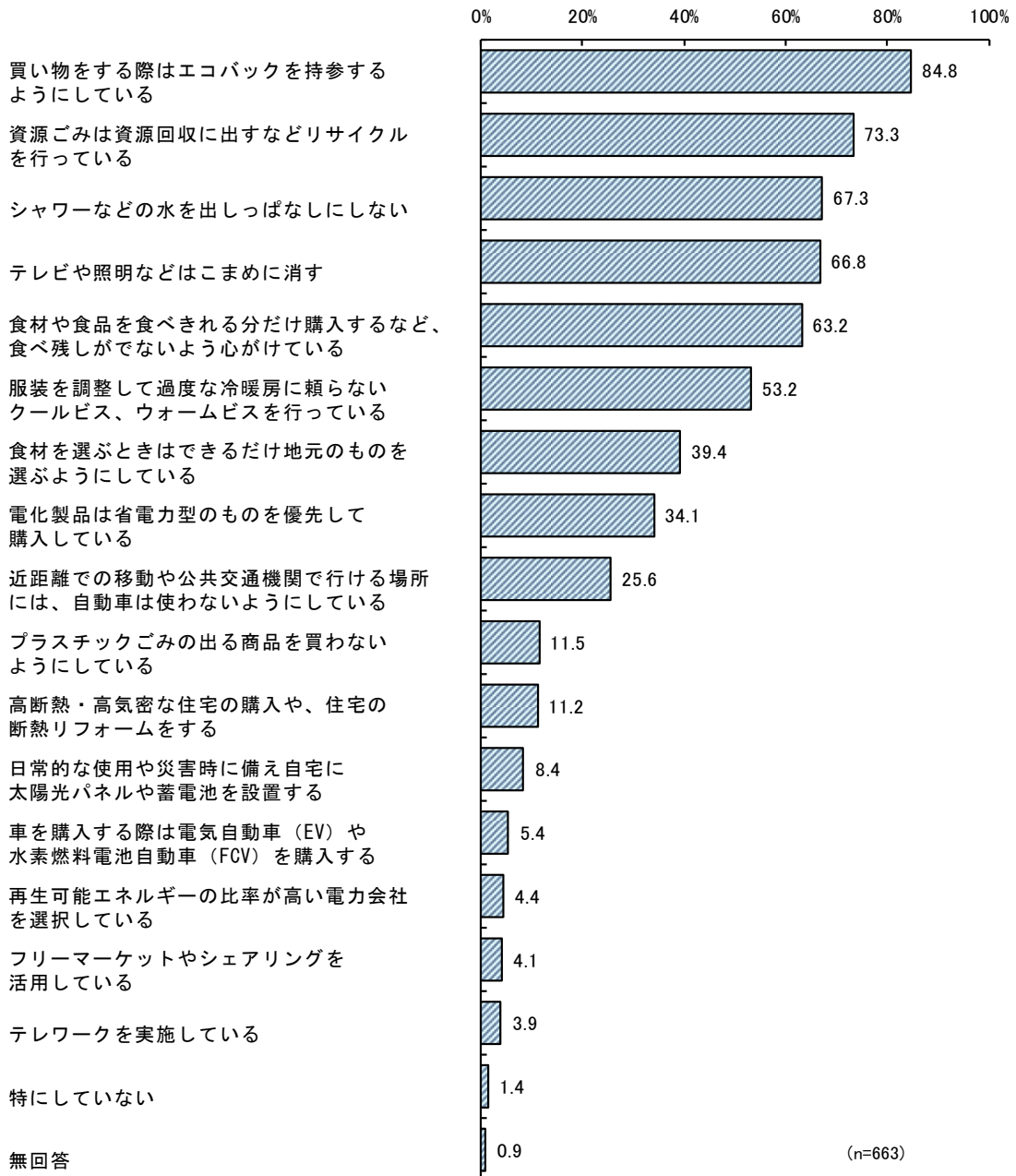


➡ 「非常に関心がある」33.2%と「多少関心がある」51.4%の両者を合計した『関心がある』が84.6%となっています。

日常生活の中で環境に配慮している取組みは？ （複数回答）

環境に配慮している
取組み

8割以上の方が「買い物をする際はエコバックを持参するようにしている」と回答しています。

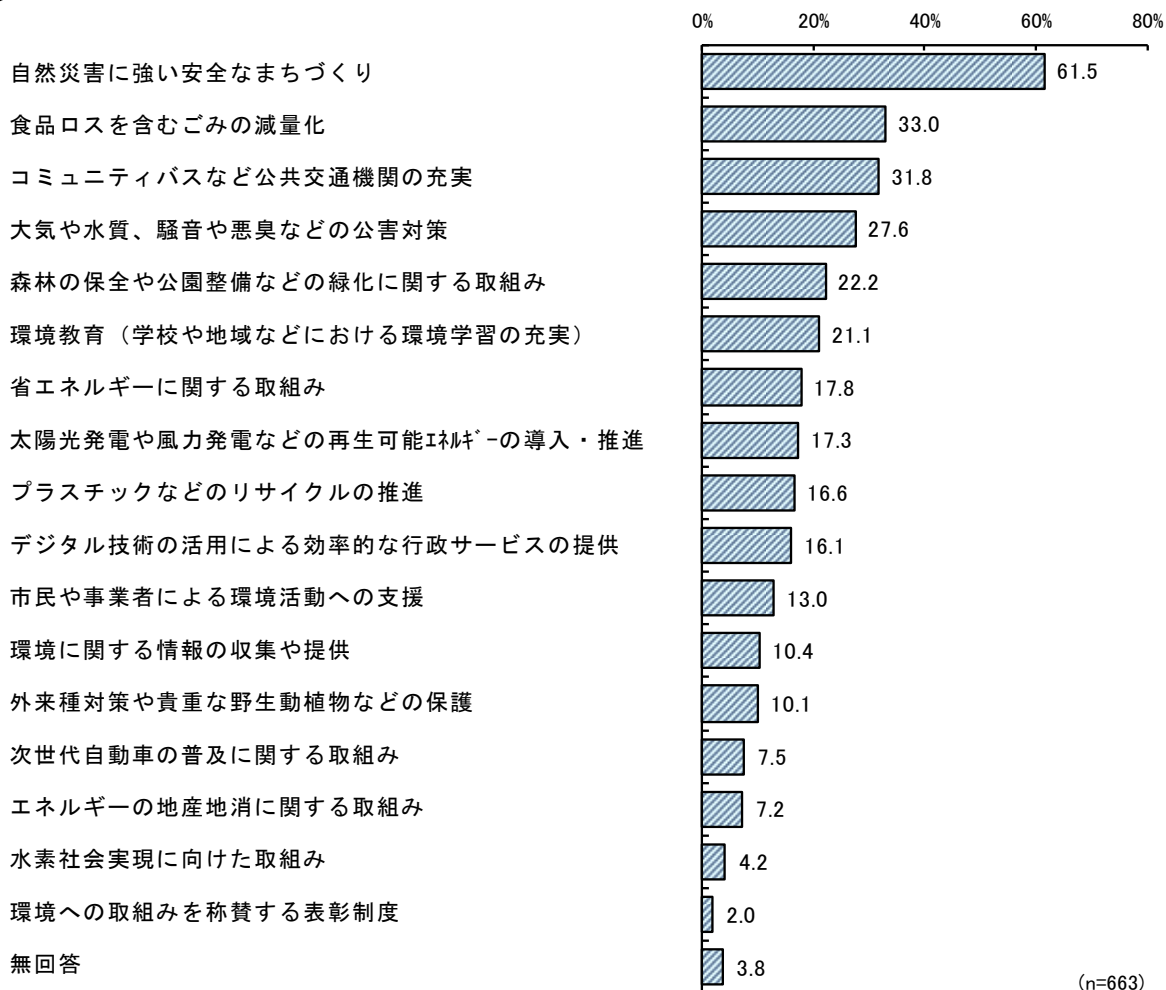


➡ 「買い物をする際はエコバックを持参するようにしている」が84.8%で最も多く、ほかにも半数以上の方がリサイクルや節水・節電、フードロス対策に取り組んでいます。

良い環境づくりのために、郡山市が力を入れて 取り組むべきことは？（複数回答）

力を入れて取り組む
べきこと

6割の方が「自然災害に強い安全なまちづくり」と回答しています。



➡ **良い環境づくりのために取り組むべきことは「自然災害に強い安全なまちづくり」が61.5%で最も多く、次いで「食品ロスを含むごみの減量化」33.0%、「コミュニティバスなどの公共交通機関の充実」31.8%となっています。**

編集・発行

郡山市政策開発部広聴広報課

〒963-8601

郡山市朝日一丁目23番7号

TEL .024(924)2061

FAX .024(924)3180

※調査結果は市のウェブサイトでも公開していますので
ご覧ください。

<https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/23/34099.html>

